



希望の鐘 The Bell of Hope



The Y's Men's Club of Kawagoe
〒350-0046 川越市菅原町 7-16

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 23-03

9月号

発行 2020年9月10日

Chartered 1998

クラブ会長主題: 「埼玉 YMCA を支援しよう！」
国際会長主題: “VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP”
「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
アジア太平洋地域会長主題: “Make A Difference”
「変化をもたらそう」
東日本区理事主題: “Let's enjoy Changes.”
「変化をたのしもう！」

会 長	吉野 勝三郎
副 会 長	松川 厚子
会 計	山崎 純子
書 記	利根川 太郎
地域奉仕・Yサ	利根川 太郎
メネット	吉田 公代
国際・交流	森下 千恵子・生川 美樹
ユース	山本 剛史郎
担当主事	河合 今日子

関東東部部長主題 「学びと親睦を糧に外へ向かおう！」

9月の聖書

神がお造りになったものはすべて良いものであり、感謝して受けるならば、何一つ捨てるものはないからです。神の言葉と祈りによって聖なるものとされるのです。(テモテへの手紙一 4章4・5節)
For everything God created is good, and nothing is to be rejected if it is received with thanksgiving, because it is consecrated by the word of God and prayer.
(1 Timothy, 4: 4&5)

2020年8月の統計 (8月22日)

在籍10名 出席者9名
出席率 90%

2020年 9月 例会予告

日時: 9月26日(土) 11:00~13:00
会場: 利根川宅
・9月例会は対面での会議を基本とします。
・IBC セーラムクラブとの Zoom 交流会
・会場準備の都合がありますので、可能な方は10:30に利根川宅にお越しください。

8月例会報告

利根川 太郎

1. 開会点鐘
2. ワイズソング「いざ立て」斉唱(略)
3. ワイズの信条
4. 埼玉YMCA川越センターの活動について
 - ・河合今日子さん
 - ・近山智美さん
 - ・クローバークラス保護者
5. 川越センター支援金贈呈
6. 議事・報告
 - (1) 関東東部大会について
 - ・(仮)千葉ウエストワイズメンズクラブチャーターナイトを開催
 - ・10月3日(土)受付12:45
浅草橋ヒューリックカンファレンス
 - ・参加者 5名(主催者に確認済み)
吉野会長、吉田さん、生川さん、山本さん、利根川恵子さん
 - ・バナーセレモニー 吉野会長
 - ・いも菓子20袋 山崎さん注文
参加者が会場でチャリティー販売
 - ・2020年クラブ現況報告を吉野会長が提出
 - ・チャーターお祝い金(1万円)
 - (2) アースディ参加について
 - ・アースディに先立ってホームページ立ち上げ
参加団体の紹介を9月にアップする。写真2

枚と紹介文。内容は書記利根川に一任する。
・本番用コンテンツ(10月4日より前にホームページ掲載)は、SDGsに関連した活動を強調した動画と写真および解説文とする。

- (3) チャリティ・ランについて
- ・8月26日(水)19:00～ 所沢YMCA 第1回実行委員会
 - ・実行委員会参加は森下さんに依頼
- (4) 2020-2021年度臨時代議委員会報告
- (5) 例会プログラム
- ・次回プログラム
セーラムクラブとのZoom交流会
9月26日(土)11:00～13:00 利根川宅
 - ・次々回プログラム
川越の街をお散歩例会
10月24日(土)14:00～足立屋奥倉集合
講話者; 神山節夫さん(江戸東京博物館と川越博物館説明員)
 - ・次々々回プログラム
卓話「5Gについて」
卓話者; 札埜慶一さん(熱海クラブ)
11月28日(土)16:00～18:00 川越YMCA
- (6) わいわい食堂報告 伊勢国望さん
- ・成田山を借用して10月の再開を目指す。
 - ・月に1回土曜日の昼を考えている。
 - ・ワイズメンズクラブの皆さんにはスタッフとしての協力をお願いしたい。

- (7) 資料配付
- ・Change!2022 第一回シンポジウム報告集

7. YMCA 報告

8. 閉会点鐘



埼玉 YMCA 川越センター活動報告

河合 今日子

<現在の埼玉 YMCA 川越センター>

報告者; 河合今日子

現在川越センターは、常勤スタッフ3名と語学・放課後等デイサービスに関わる非常勤スタッフ数名で運営しています。

以前は、語学中心でしたが、今では特別支援教育活動(放課後等デイサービス・グループ活動)が主力の事業運営となっており、土曜日の午後は1階も2階も全室埋まってしまうほど子どもたちで賑わっています。会館の老朽化に伴い、移転なども考えていますが、家賃、駅への近さ、安全性などを考えるとなかなか今以上の物件が見つからないのが現状です。もし、良い物件をご存知の方がいらっしゃいましたら、ぜひお知らせください。

さて、2014年9月に開所した【放課後等デイサービス:YMCA クローバークラブ川越】には、現在、通所受給者証を持つ小1～高3までの子どもたち35名が週1～2回通っています。

私たちは、これまでワイズメンズクラブの皆様にも継続的なご支援をいただきながら、様々なプログラムを通して彼らの持つ生きにくさに寄り添い、彼らの自立のための支援を続けてきました。

しかし、ここ数年ひとり親家庭や兄弟で通う子どもたちも全体の2～3割おり、経済的な事情から実費負担のかかるプログラム等に参加できない子どもが増えています。埼玉 YMCA では、誰もが公平に夢をかなえるチャンスのある地域社会のためにポジティブネット募金を行っていますが、この取り組みを進め、地域で必要とされる YMCA としての力に変えていきたいと思えます。未来をつくる子どもたちのために、引き続き皆様のご協力をよろしく願いいたします。

<私と YMCA～川越センターでの新しい取り組みに向けて>

報告者; 近山 智美

私の原点は YMCA にあります。YMCA は私にとって何でもないことが、楽しくて魅力的になる場所です。小さいころに YMCA でスキーやキャンプなどアウトドアの楽しさを知り、今でも年に何回も行くほどの趣味になっています。

未来を担う子どもたちにも、そんな経験をしてほしい、伝えられる人になりたいという思いが強くなりボランティアリーダーとなり、スタッフの道を選びました。

私は先日「Amazon Future Engineer」というアマゾンジャパン社、ライフイズテック社、YMCA が協働で行なっているプロジェクトの研修を受けました。

これは「誰もがテクノロジーで世界を変えられる」をテーマに、子どもたちがプログラミングを学

ぶクラスの開講に向けた研修です。

子どもたちと将来の話をしているときに「将来は不安」「どうせこの世の中…」という言葉をよく耳にします。私は、子どもたちがこのプログラミングクラスを通して、まず自分自身の世界観を変える体験をしてほしいと考えています。

今回は、プロジェクト型寄付としてPCやWi-Fiルーターの貸し出し等のサポートも受けていますが、こういったクラスを継続的に子どもたち提供できるよう、スタッフとして協力していただけるサポートを見つけていきたいと思います。



future engineer クローバー プログラミングクラス

日程・会場
日程 2020年9月30日(水)～12月9日(水) 毎週水曜日
時間 18:30～19:50【通い】
会場 埼玉YMCA川越センター

参加対象・定員
定員 2名
対象 放課後等ディサービス「クローバークラブ」に通う児童・生徒のみなさん

参加費
放課後等ディサービス規定に基づき、毎月1回参加料をいただきます。

持ち物
USBメモリ 8GB以上

お申し込みについて
TEL: 049-226-2491
mail: kawaage@satsumaymca.org

保護者の方へ

スケジュール (全11回)

1. 9/30(水)	オリエンテーション
2. 10/7(水)	プログラミングの基礎
3. 10/14(水)	Life is Tech Lesson
4. 10/21(水)	
5. 10/28(水)	
6. 11/4(水)	オリジナルウェブサイト制作の計画
7. 11/11(水)	オリジナルウェブサイト制作
8. 11/18(水)	
9. 11/25(水)	
10. 12/2(水)	制作の続き・発表に向けて
11. 12/9(水)	発表会お疲れさまパーティ

【主催】アマゾンジャパン合同会社
【企画・運営】公益財団法人 日本YMCA同盟 【協力】ライフイズテック株式会社

子どもたちは放っておくと、むしろトラブルになったり失敗体験ばかりを繰り返したり、不登校や精神疾患等の二次障がいが発展していきます。そこに専門性を持った大人が正しく介入することによって、一生変わらない特性をもちながらも、社会の中でその人なりに適応し生きていく力を身に付けていくことができるのです。しかし、うちの息子のように、みんなここに来た時は二次障がいが出ている状況の場合が多いと思うので、そこから少しずつ積み重ねてよくなっていくのは、とても大変なことだと思います。

このリーダーたちは、子どもたちを信じてその力を引き出す事をいつも真剣に取り組んでいます。頭が下がる思いです。今では息子は学校をはじめ様々な場に参加して、いろいろな人とコミュニケーションをとることができるようになりました。

高校の一学期の通知表の担任からのコメントにはこう書かれていました。

「授業やホームルームでは、場を盛り上げるような発言をしてくれる事が多く、教室でみんなが意見を出しやすい雰囲気を作ってくれていると感じています。ありがとう。」

これをもらった時、まっさきに川越センターに連絡して「YMCAのおかげです!」と話をしました。

- 私が考える YMCA の役割は次のようなものです。
- ①家庭・学校以外の第3の居場所である(安心・安全) ※親も含めて。
 - ②家族以外の人(友だち・リーダー等)と関わることができる。
 - ③様々な SST (ソーシャルスキルトレーニング) を積むことができる。

今後とも親子共々よろしく願いいたします。

C2020 埼玉YMCAチャリティ・ラン 実行委員会報告

森下 千恵子

8月26日(水) 19:00～21:00 Zoomにて第21回さいたま YMCA インターナショナル・チャリティランの実行委員会に出席いたしました。

今回はコロナウィルスにより、例年のように航空公園のチャリティ・ランはできませんが、バーチャルランによる実施を検討しています。いまだ経験したことのない方法でイメージしにくいかと思しますので、参加の方法等についてお知らせします。

●実施方法 バーチャルランの方法について

- ・走る
- ・歩く
- ・水泳
- ・自転車

この4つのいずれかの方法で参加できます。実施期間中(11/3～11/23)の間に実施したコースと距離を記入して提出します。あくまでも自己申告制です。

<YMCAとは

～クローバークラス保護者の視点から～

報告者:クローバークラス保護者

息子は、小学校2年生の後半から丸7年以上不登校で、担任の先生や主治医とは何年も一言も話すことができませんでした。YMCAもクラスに入って参加するまでには時間がかかりましたが、リーダーが無理強いことなく、でも根気よく丁寧に関りを持ってくださり、今では楽しみとなり積極的に参加しています。

はじめは、例えば「好きな食べ物は？」と聞かれても答えが明確ではないものは困ってしまって答えられませんでした。YMCAの中でコミュニケーションの練習を繰り返すうちに、相手の質問の意図(本当に一番好きな食べ物を正しく答えなければいけないわけではない)や、コミュニケーション技術(こういう時にはこう答える事がふさわしいと知識として知っている等)が身に付き、答えられるようになっていきました。

社会性というのは定型発達のお子さんなら、育ちの中で自然に身に付くものでも、発達に特性がある

目標値については例年の200人程度の参加者を想定し、全体で埼玉県一周387kmを目指します。

- 申込期間 10/19～11/23
- 実施期間 11/3～11/23
- 申込方法 HPから申し込む。
センターにて配布する用紙に記入して申し込む。2通りを考えています。
- 参加費 大人 1500円
大学生以下 1000円

今回のチャリティ・ランは全て個人の参加のみになります。実施期間も長く、走行距離もコースも自己申告制なので参加しやすいと思います。

協賛金については企業、団体の協賛金を一口3万円で募集します。各ワイズメンズクラブには例年通りの協賛金をお願いしたいとのことです。

ラッフル抽選会も期間中に行いますので、抽選の品(川越クラブの紅あか芋)の提供も例年通りお願いしたいとのことです。

川越クラブはチャリティ・ランの協賛金3万円とラッフル抽選会の紅あか芋の提供を打診されています。

参加希望者はそれぞれ参加費を払うこととなります。

YMCA報告

河合 今日子

例年子どもたちの夏休み期間には、放課後等デイサービス子どもたちと日替わりで様々な場所に出かけていました。

しかし今年は、学校の夏期休業期間短縮に伴い、外出プログラムは農園体験のみで、基本的にセンター内での通常活動となりました。

子どもたちにとって、いつもと違った夏となりましたが、クラスの中では、来年はまたワクワクするような体験をしたいねと夢をふくらませています(ワイズの皆さんとのバス旅行も楽しみにしているようです)。

埼玉YMCAのFacebookや川越センターのInstagramでは、活動報告を見ることができますので、ぜひチェック&フォローしてください。

また、ポジティブネット募金の推進とあわせて、コロナによる感染症拡大防止も兼ねた「免疫力upキャンペーン」を開始しています。詳しくは、川越センターまでお問い合わせください。



その他連絡事項

利根川 太郎

1. **わいわい食堂の再開打ち合わせ**
9月12日(土)10:00～成田山別院
成田山主監と伊勢さん参加可能なスタッフによる打ち合わせ。
2. **セーラムクラブとのZoomミーティング**
セーラムから快諾の返事をいただきました。
アメリカ・オレゴン州セーラムから、現地時間9月25日(金)午後7:00に参加していただくことになりました。
3. **11月28日(土)例会について**
熱海クラブから、卓話者の札埜慶一さんと栗本治郎さん、大川貴久さんがご参加くださいます。Change!2022のお話も伺います。

編集後記

利根川 太郎

川越クラブのブリテン9月号をお届けします。川越クラブは、6月から実際に川越YMCAに参集しての例会を行っています。

このところ少しずつ感染は落ち着いてきているようですが、予断は許さない状況だと思います。Withコロナの日常ですが、できる限り皆さんとお目にかかっての例会が続けられるように願っています。

一方でセーラムクラブとのZoomによる交流が実現できる運びになりました。遠く離れた人々とも空間や時間を超えて簡単に会える新しい方法で、広く世界と繋がっていけることが実感できる経験になることを願っています。